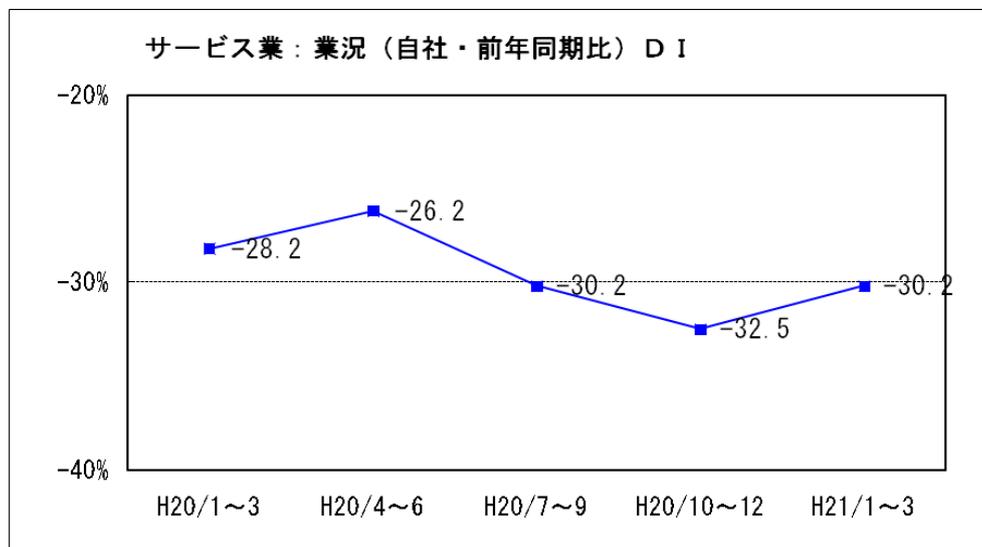


5. サービス業の動向

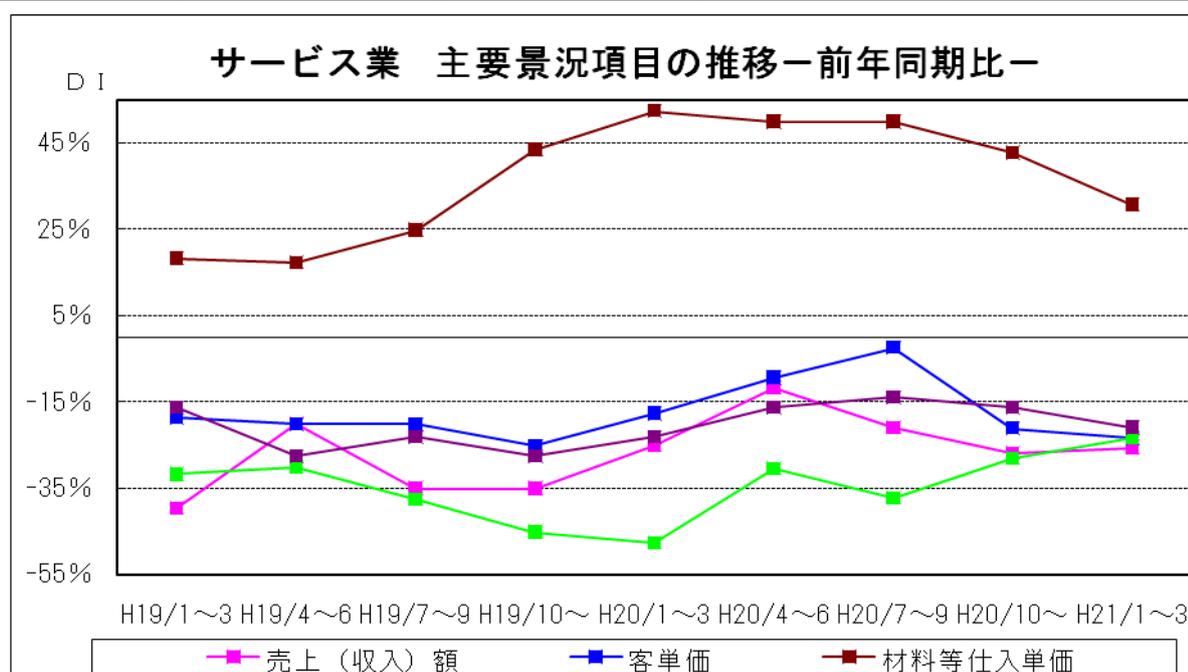
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス30.2。前期マイナス32.5から2.3ポイント上昇、やや回復。来期見通しはマイナス33.3と小幅な悪化の見込み。



サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

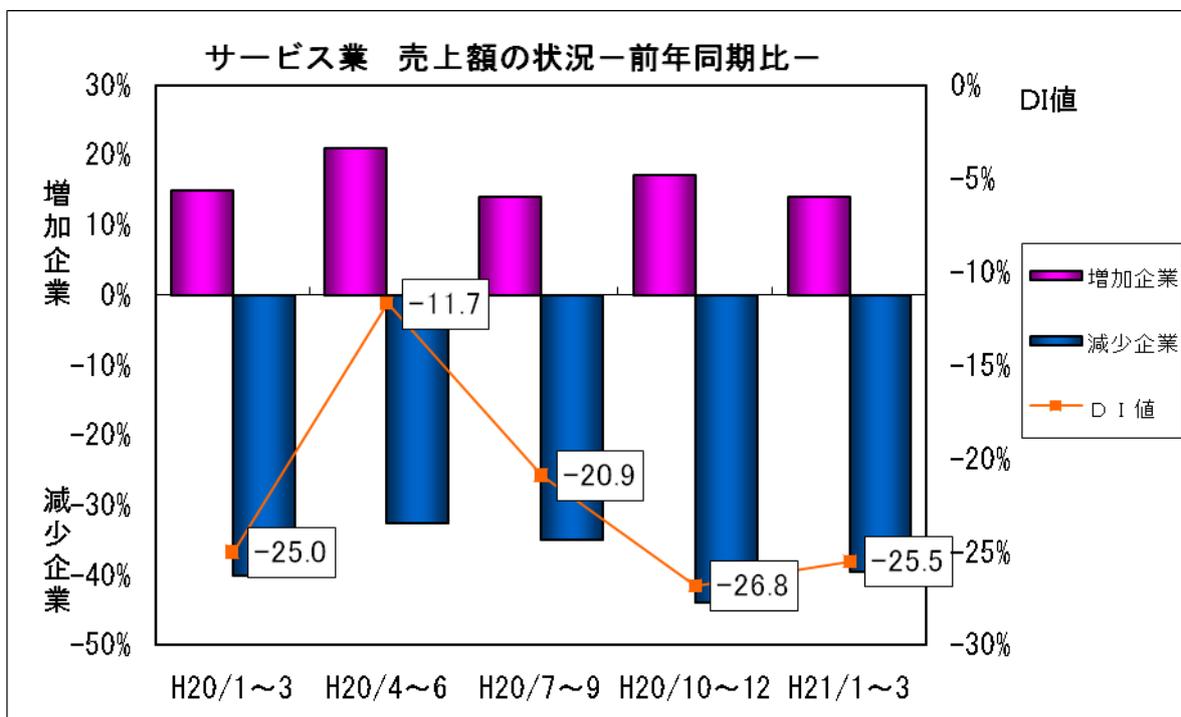
	前々期 (20年4月~6月)	前期(A) (20年7月~9月)	今期(B) (20年10月~12月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲20.9	▲26.8	▲25.5	1.3	▲32.6
客単価	▲2.4	▲21.0	▲23.3	▲2.3	▲23.8
材料等仕入単価	50.0	42.9	30.9	▲12.0	23.8
採算(経常利益)	▲37.2	▲27.9	▲23.2	4.7	▲34.9
資金繰り	▲13.9	▲16.2	▲20.9	▲4.7	▲25.6



(2) 主要項目の概況

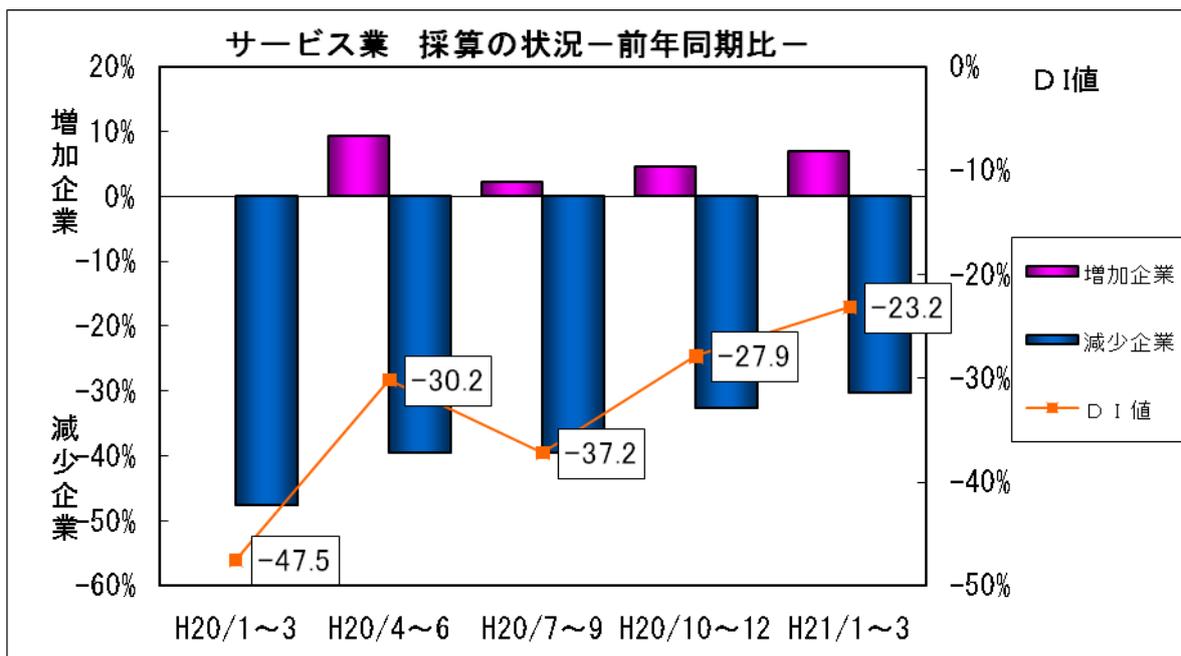
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額DI値は、マイナス25.5。前期のマイナス26.8から1.3ポイント上昇、やや回復。来期見通しは、マイナス32.6と再び悪化の見込み。



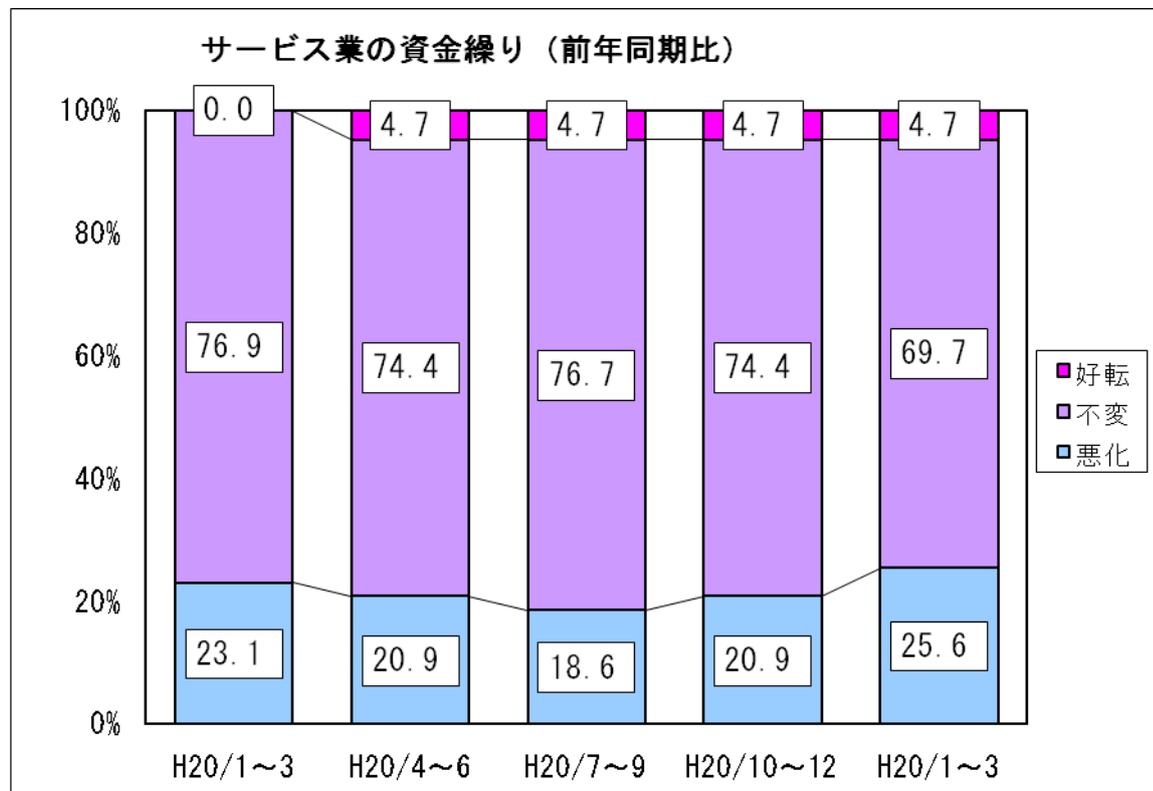
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス23.2。前期のマイナス27.9から4.7ポイント上昇、小幅な回復。来期見通しは、マイナス34.9と大幅に悪化する見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 20.9。前期のマイナス 16.2 から 4.7 ポイント下降、
 小幅な悪化。来期見通しはマイナス 25.6 とさらに小幅な悪化の見込み。

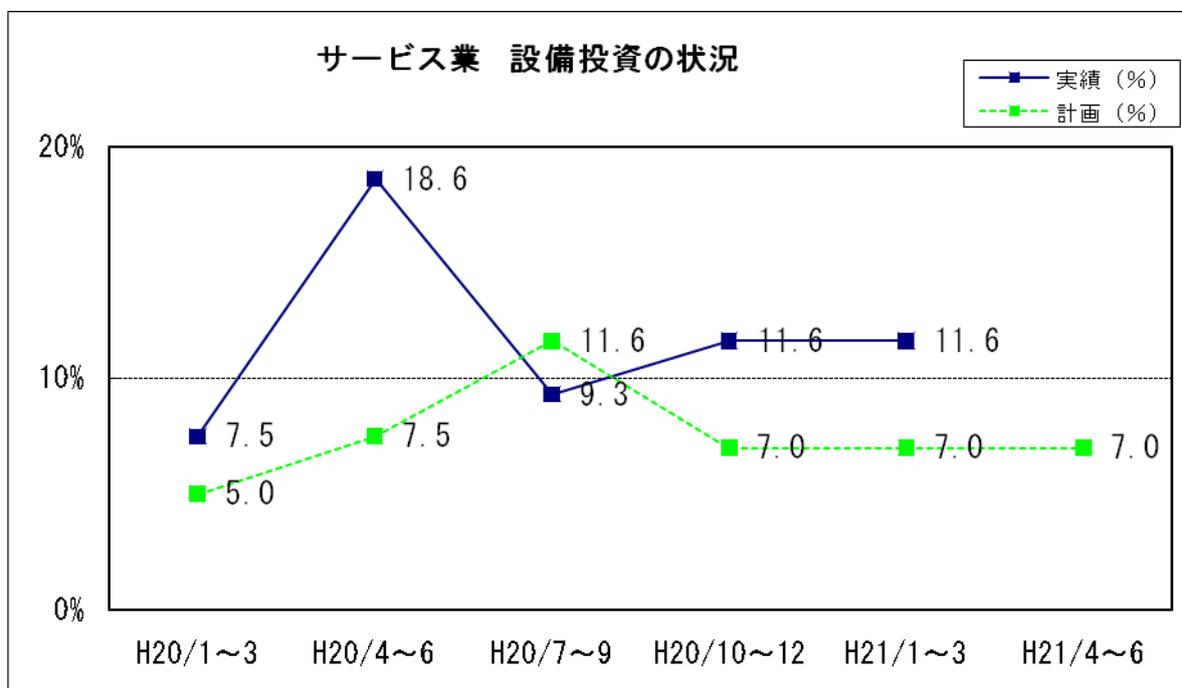


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	サ ー ビ ス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福 利 厚 生 施 設	その他	
前期実施 (実数) (%)	5 11.6	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	38 88.4
今期実施 (実数) (%)	5 11.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	38 88.4
来期計画 (実数) (%)	3 7.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	40 93.0

今期設備投資を実施した企業は5社（11.6%）。前期（平成20年7～9月期）の実施企業4社（9.3%）より1社増加。来期は3社（7.0%）が、建物、車両・運搬具への投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・「需要の停滞」 (前期 6 4 %→今期 7 4 %)
- ・「材料等仕入単価の上昇」 (前期 4 5 %→今期 3 1 %)
- ・「人件費以外の経費の増加」 (前期 2 1 %→今期 2 8 %)
- ・「利用者ニーズの変化」 (前期 2 1 %→今期 2 3 %)

となっている。

